

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) クラレケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒705-0025 岡山県備前市鶴海4342番地	
本票作成	部署名：生産技術統括部				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	活性炭等の製造		従業員数 348人		
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	鶴海工場		備前市鶴海4342番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 29 年度 (3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 29 年度)					
	22,061 t CO ₂			22,069 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	鶴海工場		22,061 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		122.1 t CO ₂ / (億円)	116.0 t CO ₂ / (億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

当社の平成27年度～29年度の次期3ヵ年中期計画のエネルギー使用見込み及び売上高目標より原単位、目標削減率を算定。既存設備の省エネ・CO₂排出量の削減にも継続して取り組む事とし、原単位基準では5%の削減を目標に設定した。
尚、基準年度(H26年度)及び目標年度(H29年度)の原単位及びCO₂排出量は、(株)バイオハードカーボンのCO₂排出量を除外した数値とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・ IS014001を2006年認証取得、以後環境マネジメントシステム運用継続中。
- ・ エネルギー管理統括者、企画推進者、エネルギー管理者を選任し、省エネを中心としたCO2排出削減推進体制で継続取り組み中。
- ・ 経営陣を含む全社会議で毎月、省エネ・CO2削減対策進捗を確認。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
鶴海工場	<p>【24～26年度実施分】</p> <p>(25年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スチーム駆動空圧機の導入 ：CO2削減量 70t/年 <p>(26年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乾燥工程の熱風熱源変更 灯油燃焼⇒スチームによる間接空気加熱 ：CO2削減量 80t/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
鶴海工場	<p>(実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精製乾燥工程の脱水機改善・乾燥機変更による乾燥効率改善 (灯油削減) ・ 圧空系統整備、省エネ空圧機・台数制御の導入 (電力省エネ) ・ 未回収熱源有効利用化 (受電⇒発電シフトによる受電量削減)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--